

カワラバッタ

Eusphingonotus japonicus

兵庫県：Aランク

環境省：

種の概要

体長25～43mm程度。体色は灰色で暗色の斑紋を有する。後翅は弧状の黒帯があり、その内側は青色を呈する。河川中流域の礫質の河原に生息し、成虫は6月～9月に見られる。



写真提供：北村雅彦

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

朝来市、丹波市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○



特記事項

25年前までは和田山町（現朝来市）の円山川に生息していたが、現在は生息していない。

保護上の留意点